

令和8年度農業者年金加入推進特別研修会の概要



研修会の様子

令和8年8月5日(水)に、農業者年金基金、宮崎県農業協同組合、宮崎県農業会議の共催で農業者年金加入推進特別研修会を開催し、農業委員及び農地利用最適化推進委員をはじめ、農業委員会やJA職員178名が参加しました。

農業者年金は、「農業者にもサラリーマン並みの年金」を目指して、農業委員会・JA組織が大運動を展開し、昭和45年に創設された制度です。平成14年に賦課方式から積立方式に変更し、農業者の老後生活の安定等に寄与しています。

研修に先立って、農業者年金の加入推進に功績のあった宮崎市、都城市、西都市の各農業委員会及びJAみやざき宮崎中央地区本部、都城地区本部、西都地区本部の表彰を行いました。

研修では、農業者年金を巡る情勢や本県の加入推進取組方針の説明を行うとともに、株式会社アセット榊の榊原代表取締役の講演「現場で実践する農業者年金の加入推進について」や県内の先進事例の紹介を行いました。

参加者からは、「制度の歴史が分かり、内容がよく理解できた」「戸別訪問の重要性がわかり、有意義な研修となった」などの意見がありました。